

令和7年度 BS・LP I

錦江湾高校 1 年普通科

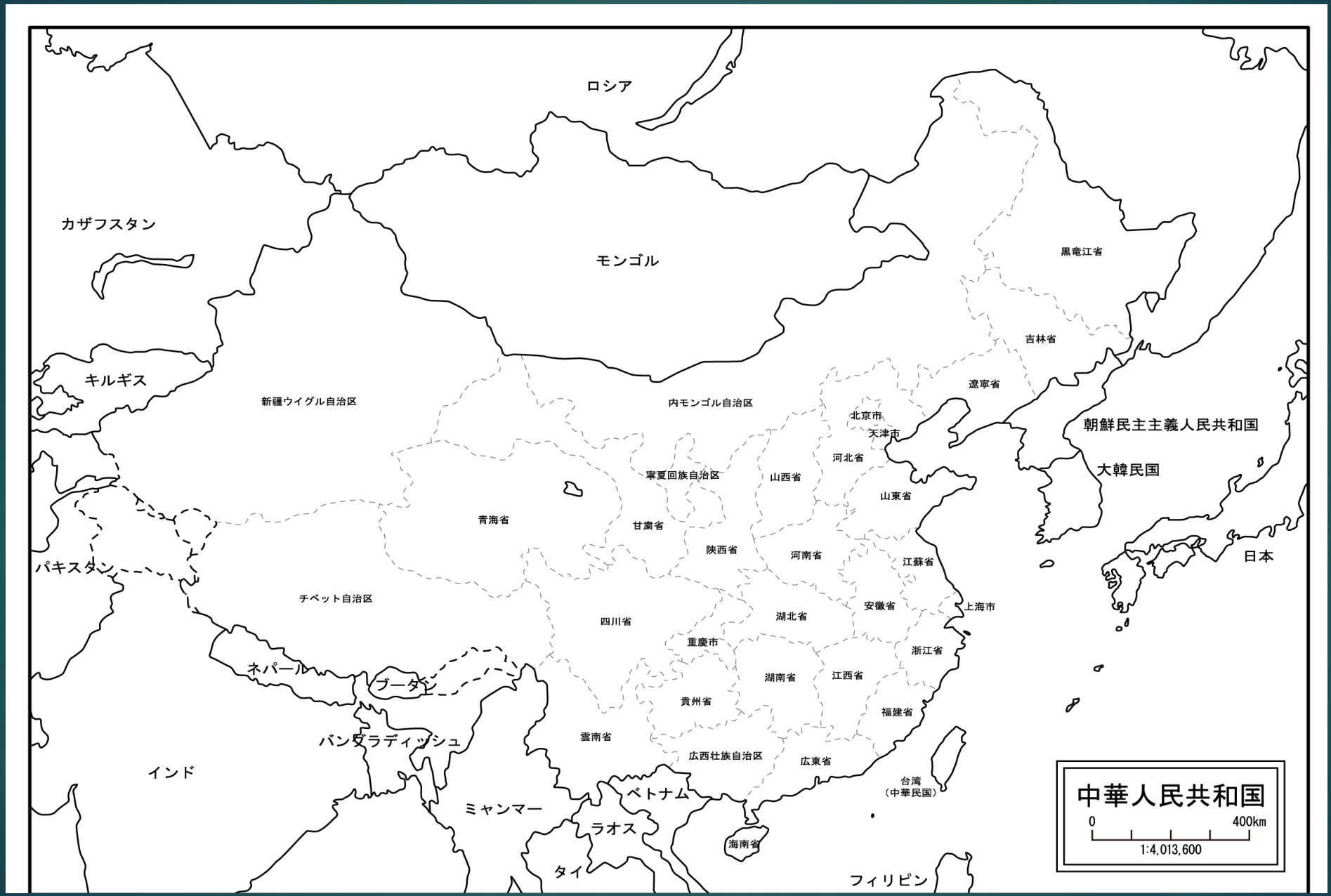
「気づき発見講座」

令和7年5月21日（水） 5・6限

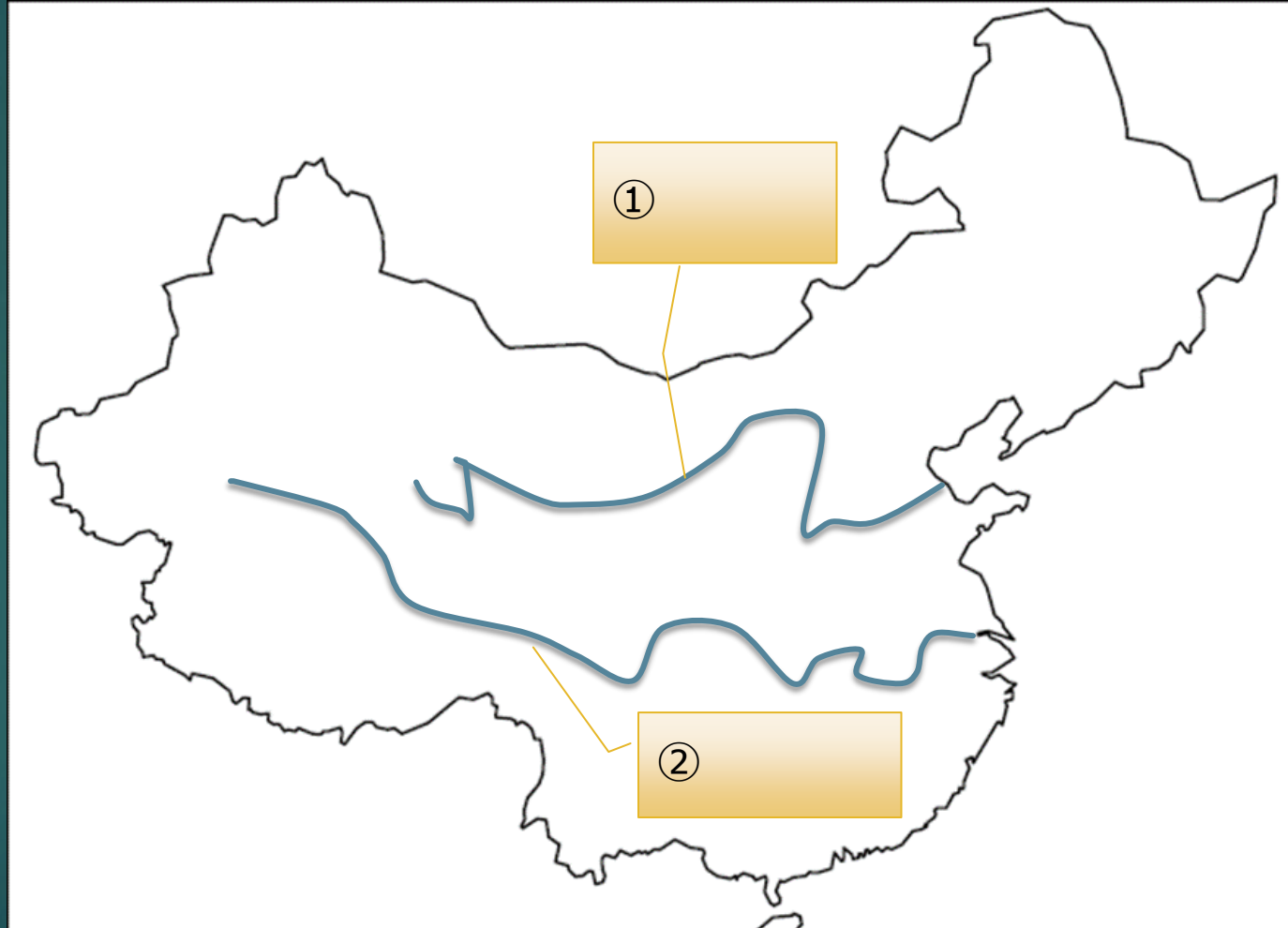
錦江湾高等学校 国語科 平山 香里

ここはどこでしょう

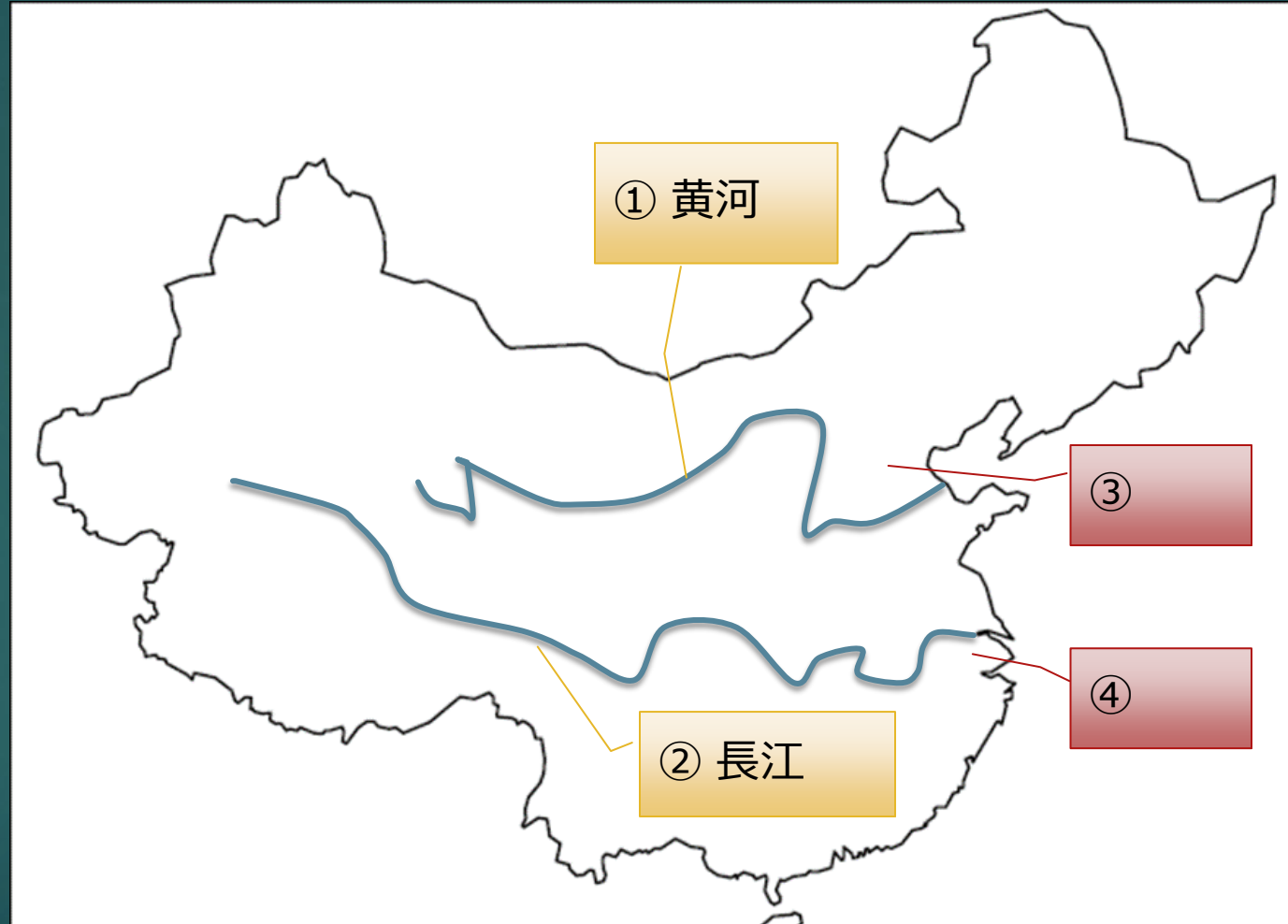




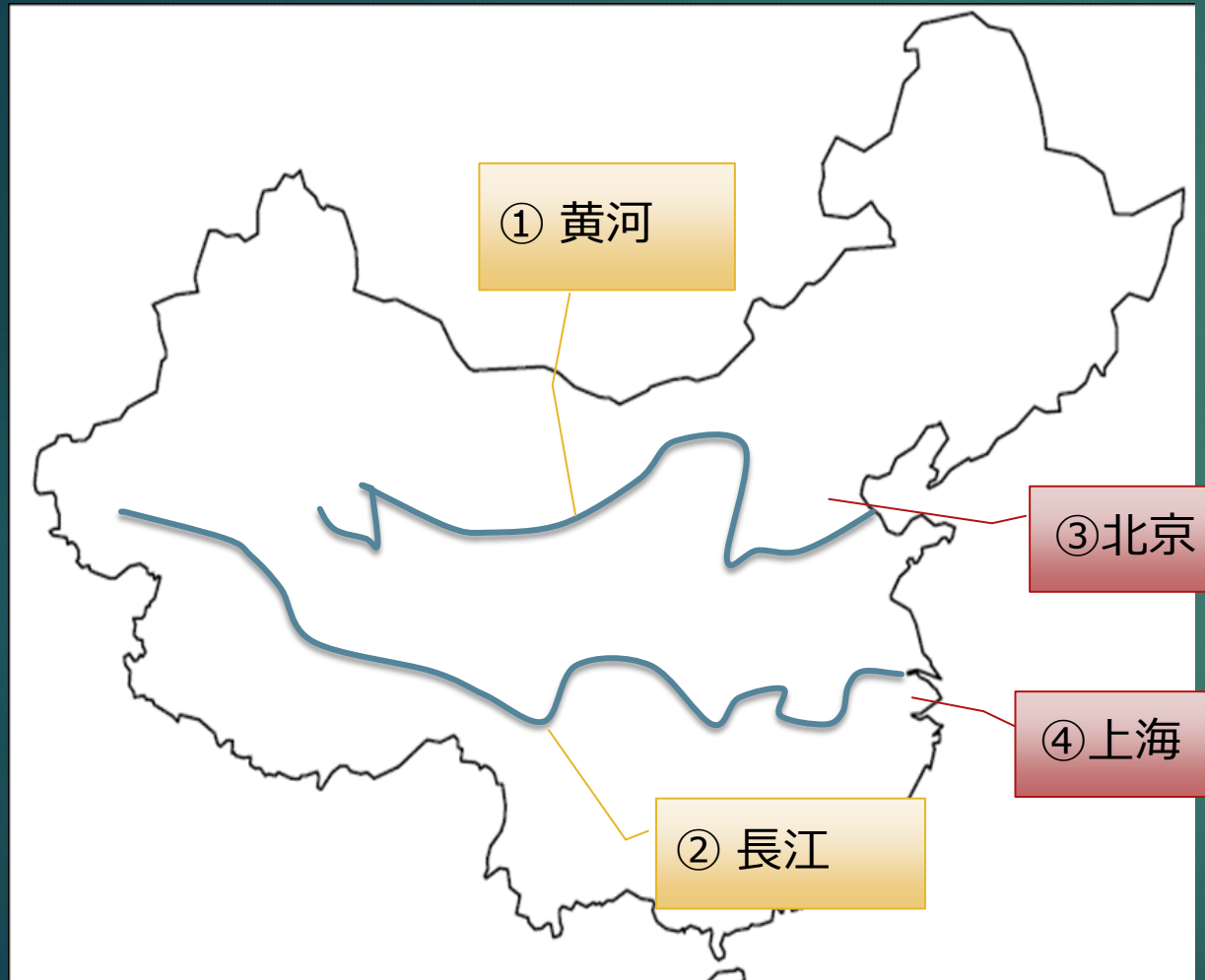
①②の川の名称は...



③④の都市の名称は...



中国を旅して体感したこと



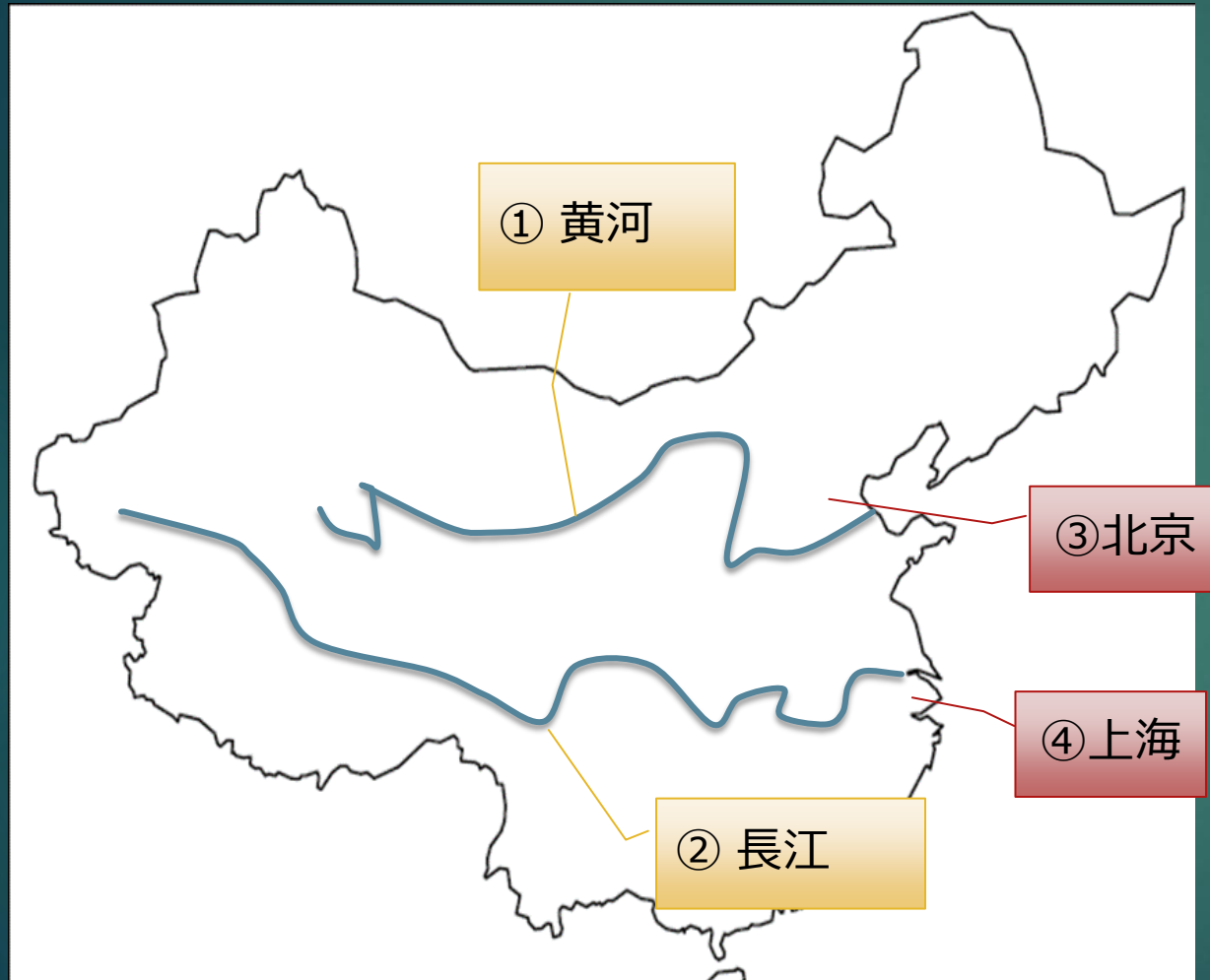
I 大学時代に「中国」を旅行した理由

II 「中国」を旅して体感したこと

多くの
気づき

- (1) 「北京」滞在...「万里の長城」
どこまでも続く...広大な土地・自然・歴史
- (2) 「北京」から「上海」へ移動
「黄河? ...これ...川」?
「黄河」を「知識としては知っている」が、それはあくまでも「日本の川」（自分という小さな知識枠）からの想像に過ぎなかった。
- (3) 「上海の空気」と「日本の空気」の違い
日本の空気の中だけで生きてきた自分...「空気って違うんだ...」。「日本」, 「環境」を意識する。
- (4) 「上海」滞在...「道の表側と裏側」
 - ・ 中国内の「貧富の差」を知る。
 - ・ 現代における「格差社会」

中国を旅して体感したこと



Ⅲ まとめ「実践しよう」「行動しよう」

「課題研究」においても「簡単で取るに足りないこと」だと思っても、実際にやってみることで何かが起きるかも...?

- (1) 自分の「普通」「常識」は簡単に覆る。
- (2) 「知識」に「命」が宿る。
 - ・ 思考がふくらむ。
 - ・ 脳内に眠っていた知識までも引き出される。
 - ・ 「新しいルート、入り口」が見える。

この話のどこかに、皆さんの中の誰か1人にも、「気づき」につながるポイントがあれば幸いです。がんばってください。